



**玉若酢命神社** SPOT9  
 隠岐の総社として信仰されている神社です。本殿は隠岐造りと呼ばれる建築様式で、随神門、旧拝殿ともに国指定の重要文化財になっています。境内には樹齢千数百年ともいわれる杉の巨木八百杉(やおすぎ)がそびえます。(※隠岐の島町大杉の一本)。隣接する隠岐家住宅も隠岐独特の建築様式を伝える重要文化財です。



**ローソク島** SPOT11  
 高さ約20mのローソクの形をした浸食地形の奇岩。岩に入ったひび割れとぶつかる波の力で形成されました。夕陽が島の先端に灯る瞬間を遊覧船から見るができます。●運行期間3月15日～11月●料金/中学生以上3000円、小学生/1500円●(一社)隠岐の島町観光協会☎08512-2-0787



**隠岐郷土館** SPOT13  
 島の歴史、民俗、考古、文化財を中心とした郷土資料の展示施設。建物は最古の木造洋館。●開館/通年(9:00～17:00、12月～3月は要問合せ)●料金/大人300円、大学・高校200円、小中学生100円●隠岐郷土館☎08512-5-2151



**油井の前の洲** SPOT15  
 島で最も広い波食棚で、約2万年前に日本海が湖であった。時代の地層が風や波に侵食されて出来た地形。波が穏やかな日には、水平線に落ちる夕日が鏡面のように反射し絶景となります。



**油井ノ池** SPOT17  
 直径約250mの円形の池で、貴重な動植物の生息地となっています。周囲の地形から火山性ではなかと考えられていましたが、最近の調査によって大規模な地漏りの上部にできたことが判明しました。周囲には展望台や遊歩道が整備されています。



**那久岬** SPOT19  
 三方を海に囲まれた展望所で眼下に、島の鳥が広がります。古くから海上交通の要所であり、灯台として使われていた灯籠が今でも残っています。夕陽が美しく見えるスポットです。



**伊勢命神社** SPOT10  
 平安時代の延喜式神名帳に記載された隠岐四大社の一つです。神社境内にある神楽殿では、島後久見神楽が平成尚数年にもいわれる杉の巨木八百杉(やおすぎ)がそびえます。(※隠岐の島町大杉の一本)。隣接する隠岐家住宅も隠岐独特の建築様式を伝える重要文化財です。



**水若酢神社** SPOT12  
 延喜式神名帳では名神大社に列せられる隠岐唯一の霊です。創建は927年とされ、本殿は「隠岐造り」で国指定の重要文化財になっています。境内には史跡や奉納相撲が行われる土俵があります。



**隠岐国分寺** SPOT14  
 隠岐にご配流となった後醍醐天皇の行在所と考えられる本堂跡が残されています。隣接する運筆会之館では平安時代から伝わり、毎年4月21日に公開される、重要無形民俗文化財「隠岐国分寺運筆会」の資料を見ることが出来ます。●開館/8:30～17:30(3月～11月)(6月～9月までは18:00まで拝観可能)●料金/大人400円、小人200円



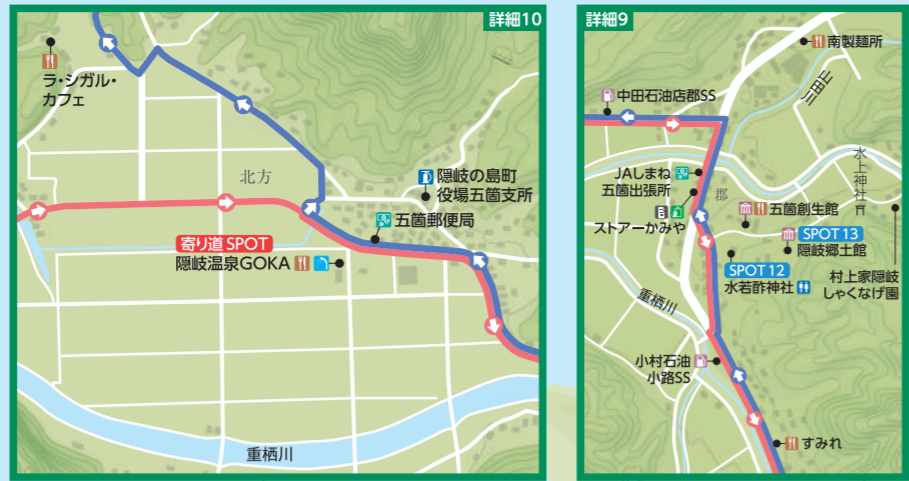
**あごなし地蔵** SPOT16  
 都万目地区内の小堂には古くから歯痛に効くと信仰されている木造の「あごなし地蔵」が祭られています。隠岐に流罪となった小野篁(小野町の祖父)が刑が許され都に帰る際、別離を悲しむ恋仲の阿古那を哀れんで木像を2体刻み残したものが、いつか「阿古那」が「あごなし」となり伝わったといわれます。※あごなし地蔵は一般公開されていません。



**都万の舟小屋** SPOT18  
 隠岐の伝統的な漁村風景で、舟小屋は船を風雨や嵐から守るための小屋です。直接海から船を引上げていましたが、最近の調査によって大規模な地漏りの上部にできたことが判明しました。周囲には展望台や遊歩道が整備されています。



**塩の浜** SPOT20  
 島で最大級の砂浜で、夕方には美しい夕陽を見ることができます。古くから海上交通の要所であり、アルカリ流紋岩という白い岩肌となっており、隠岐独特の美しい景観です。遠浅の砂浜で、秋には赤いカキが拾える浜としても知られ、渡り鳥などの野鳥が見られるスポットでもあります。



**Course 6 島後横断コース**  
 時間 5時間40分 距離 54.7km



**Course 3 スギ巨木コース**  
 時間 5時間10分 距離 54.9km



**Course 5 油井コース**  
 時間 3時間30分 距離 49.6km



**Course 8 銚子ダムコース**  
 時間 3時間00分 距離 25.9km



**Course 7 玉若酢命神社コース**  
 時間 3時間30分 距離 27.0km



**Course 4 都万の神社巡りコース**  
 時間 3時間40分 距離 39.2km



**Course 2 塩の浜コース**  
 時間 1時間30分 距離 23.6km



**Course 1 岬灯台コース**  
 時間 60分 距離 15.4km

- 凡例**
- 公共トイレ
  - 博物館
  - 妖怪ブロンズ像
  - キャンプ場・体験施設
  - 商店
  - ガソリンスタンド
  - ガソリンスタンド ※空気入れ、トイレ等が大きな店舗
  - ViewPoint
  - 食料処
  - 空気入れ
  - 郵便局・農協・銀行窓口&ATM
  - シャワー
  - コインロッカー
  - 注意ポイント
  - 病院
  - 自動販売機



**黒島展望台** SPOT1  
 沖合に浮かぶ島は黒島と呼ばれ、約330万年前に噴出した玄武岩でできた島です。黒島の玄武岩の中にはマンデルゼノリスという地球内部のマンデル成分を含んだ岩石を見ることができます。



**浄土ヶ浦海岸** SPOT2  
 透き通る海と大小さまざまな小島が立ち並ぶ景観の美しさから、山教における天国を意味する浄土の意を冠する景勝地です。日本海が出来た以前の湖の広がりを大層の時代の地層も見ることができます。



**白島展望台** SPOT3  
 島後北端に位置する展望台。白島岬に下りる片道1.7kmの遊歩道があり、先端では島後北端の白い溶岩の島々を間近に見ることができます。



**岩倉の乳房杉** SPOT4  
 樹齢約800年、樹高40mで島後四大スギの一つです。岩倉神社の中心に立ち、幹が多数分岐し、枝が垂れるような形からこの名がつけました。周辺には風穴があり夏でも涼しく霧が多い湿潤な環境となっています。



**隠岐モーモードーム(牛突き)** SPOT5  
 約800年前、隠岐へご配流となった後鳥羽上皇がお慰めするために島の人々が始めたのが起源とされる隠岐の「牛突き」。本ドームでは伝統文化である牛突きを「観光牛突き」として行っています。●開館日/要確認●料金/大人1,500円、小中学生750円※小学生未満無料●お問い合わせ/(一社)隠岐の島町観光協会☎08512-2-0787



**かぶら杉** SPOT6  
 樹齢約600年、樹高約39mで島後四大スギの一つです。一本の株が根元から複数の幹に分かれており、名前の由来はその様子が「輪矢(かぶら)の先似ているから」「大きな株が目立つから」など諸説あります。



**西郷大橋** SPOT7  
 赤色が映える西郷大橋は、港町のシンボリックな存在で、隠岐世界ジオパーク空港への連絡道としても利用されています。昭和54年の建築当時は日本最大のローゼ橋でした。



**西郷岬灯台** SPOT8  
 西郷湾の入り口西側に、高さ約50m～100mの崖が連続しておりその上部に灯台が設置されています。海上から崖を見ることができ、これは約55万年前の噴火口の東半分がマアマア蒸気噴発によって吹き飛ばされた火口跡です。



**隠岐片麻岩(銚子ダム)** SPOT21  
 約2.5億年前に大陸の衝突現場の地下で形成された隠岐最古の岩石で日本が昔、大陸の一部だった証拠。ダムの湖畔には全体が隠岐片麻岩からなる崖があり、観察のために一部が磨かれています。



**隠岐ジオゲートウェイ**  
 Oki Islands Geopark Visitor Center  
 〒685-8585 島根県隠岐郡隠岐の島町西78番地2  
 隠岐ジオパークへのゲート(門・入口)となることに期待を含め「隠岐ジオゲートウェイ」の愛称がつけられました。木の温もりを感じる館内は、観光案内・展示施設が一体となっていて、ジオパークの魅力を発信しています。

